

H30 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
美作	巨勢	昔から旧巨勢小学校は、本流に水が流れず浸かる問題がある。県への要望事項と思うが、樫村に当たる箇所を裏側の山の方に回すなど、早い時期に実現してもらいたい。	県には話をしています。県の災害に対する認識が変わってきており、補正予算にも反映し、流下の邪魔になるのは取り除いています。大川から支川をどうするかは整理が出来ていません。やってくれというだけでなく、やや具体的な提案をしていく必要があると考えています。	建設部
美作	巨勢	河川の危険性については、言い続けると深刻さが伝わらず、市も取り合わなくなる。	防災マップを見ると、(当地は)土砂災害の警戒区域が多く、浸水地区も含めると、避難場所の適地がなかなかありません。下倉敷の集会所などは土砂災害の際には使えず、旧巨勢小学校もアクセスの問題と土砂災害に弱い。いいところがないかを真剣に考えないといけません。有塚についても、少なくともこの3箇所については避難場所の見直しをしないとダメと考えています。	危機管理室
美作	巨勢	吉野川の河川改修は過去からずっと出ている。10年に一度くらい堤防を越して氾濫する。越す箇所は2箇所と分かっているので、ここだけでも修理できないか。また、海田川の堤防は野積みであり、堤防の改修についても要望する。	県からは、優先度の高い箇所から計画的に順次進めていると聞いています。	建設部
美作	巨勢	7月に13名がここ(旧巨勢小学校)に避難したが、トイレが外なので困っていた。	避難所として指定するのと、トイレの問題は別で、公的施設ならトイレの改修が可能です。旧小学校当時のトイレが校舎の中にあるので、現状を確認し、公民館整備の話と併せて関係課と協議を行い、改修計画を検討したいと考えます。	総務部
美作	巨勢	(自力での避難の方について)旧巨勢小学校に避難した方が情報を得られないという問題もある。テレビ、パソコンなどなく、状況が分からない。	早期に自主避難する方は、今後はホテル避難へ誘導することも考えています。状況把握については、防災メール、美作オンラインなども活用してください。	危機管理室

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
美作	巨勢	巨勢・海田で土砂・水害の影響が少ないのは海田の公民館。榎の池が決壊しそうなときはそこに避難した。状況によりどこに避難するかは、地元が把握しておくべきものとする。	日頃からどこに避難するか、検討しておくことは大切です。特にどここの道路は冠水しやすい等地元でないといけないことがあります。大災害が発生し、炊き出しなどするときは、ここ(旧巨勢小)が適しています。そういう意味では、海田の公民館も安全性が高いと思います。	危機管理室
美作	巨勢	海田橋が古くなっている。ここ(旧巨勢小学校)から上に冠水する場所もある。平時のときに真剣に考えて、道路の確保について、県に要望をしてもらいたい。もちろん避難も重要で、4～5時間前には雲の動きがシュミレートできるので、元気な人が手伝う、また行政で車を手配するなど、早めの避難を呼びかけてもらいたい。	(海田橋の改修は)一昨年の意見であったと思います。その時は県の検討対象外でしたが、美岡道のアクセス道の名目の中で調査を始めており、地元の協力体制もあると認識しています。案件リストに入っており、県の事業体力によりますが、どこかでは動くと思います。平田の拡幅なども関連性があります。避難情報については、大雨により災害発生危険性が高まったときに、岡山県と岡山気象台から発表される警戒情報を基に、告知放送、携帯電話、スマートフォンなどで早めに情報を発信させていただきます。	建設部 危機管理室
美作	巨勢	上尾原の公会堂で集会をやったら雨漏りがした。校舎を移築したもののなのでたちが高く改修が難しく困っている。	公会堂は補助事業があるので活用してください。	市民部
美作	巨勢	池へ行く道が土砂崩れしており、役場に見てもらったが、下尾原の道に比べると狭いし未舗装で劣っている。	道の位置づけは赤線でしょうか。農道、赤線については改修をしないということはありませんが、地元負担が必要となります。	建設部
美作	巨勢	国道沿いなのに横断歩道がなく、今日2箇所(役所に)申請に行った。1箇所でもつけばよいと思っている。	横断歩道については、警察に進達しますが、最後の判断は県の公安委員会ということをご了解ください。	市民部
美作	巨勢	昨年の要望事項について早速対応してもらい感謝する。今年度も側溝ふたの手配をして頂いている。先般の災害では、地元のことは地元でということで、皆さんの協力により復旧した。市でも重機、ダンプ、資材など即手配してもらい満足している。今後も同様に対応してもらいたい。	こちらからも感謝します。あの時に聞いた話を元に制度化し、全市で適用できるようになりましたので、改めてお礼を申し上げます。	建設部

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
美作	巨勢	ここ(旧巨勢小学校)の駐車場の話だが、自治振で小さな拠点作りをする上で、幼稚園の裏に30台くらいのスペースがあり適している。そこに入る所が、1.5mの赤線道、これを拡幅して3.0mにすれば乗用車も進入可能。地権者が2名いるが、了承してもらえれば、市として前向きに考えてもらえるか。	一番良いやり方は、早めに公民館の地位を確保することだと思います。そこへのアクセス道は市道となるので、拡幅工事など市が整備することになります。現状であっても、市道となる可能性があり、急ぐようであれば、市道認定申請を先にするという方法もあります。	総務部 建設部
美作	巨勢	先日、有塚にもクマが出た。ハクビシンも相当数おり、一週間で10頭以上捕ったとの話も聞く。自己防衛のため多めに捕りたいのが本心だが、規制上、これは可、これは不可というのがあれば教えてもらいたい。野菜を作っても食べさせてもらえない。家の前にもイノシシ、シカが出る。ネットなどで防衛はするが、ヌートリアと思われる動物が稲の根をかじるといった、今までにない被害もある。サルは花火、イノシシはメッシュ、シカはネットで防ぐが、アナグマなどの小動物は網をくぐる。そのあたりの対策はないだろうか。	鳥獣の種類にもよりますが、原則的に許可がないと野生鳥獣の捕獲は出来ないことになっています。ただ、ネズミやモグラなどは許可が無くとも捕獲が出来るなどの特例もあるので、個別具体にご相談をお願いします。 また、小動物に対する防護柵については、網目の小さなメッシュの上に電気柵をするなどの重合柵が有効な場合があります。補助もありますので、こちらも担当課にご相談ください。	経済部
美作	巨勢	高齢化がすすむ中、自動車免許の返納も増え、シニアカーに乗る人も多いが、歩道が狭いので拡幅は検討できないか。	確かに、シニアカーを念頭に歩道は作っていませんが、危険な箇所があれば、市へ相談してください。 シニアカーは高価であるため、社会福祉協議会が、家庭で眠っている中古のシニアカーのマッチングを行う事業を始めたのでご活用願ってください。	建設部 保健福祉部
美作	巨勢	下倉敷のバイパスについては以前からの懸案で、県にも要望に行ったが、近年は途切れている。今度、県に要望書を持っていこうと思うので、市も一緒に言ってもらいたい。大陸建設の倉庫の上から北部砕石の山側に抜けるルートであり、図面(青写真)は出来ている。 国道374号は通行量が多い。大陸建設前とセツコ美容室前のカーブ、2箇所ですら少なくとも4~50件の事故が発生している。防災・減災の世の中なので、人が死んでからでは遅い。県にも部落の陳情書を何度も持っていった経緯がある。市の事業ではないが、我々の要望をとらえていただき協力をお願いしたい。	バイパスの話は現実味があったのでしょうか。尾原も同様の問題を抱えているのではないのでしょうか。 ※(県からの回答)本路線の下倉敷から福本にかけては、現在法面対策の実施や河川改修に伴う道路整備の検討を行なっています。また、一部では事前通行規制が指定されている区間もあり、県では優先度に基づき計画的な事業実施を図っています。	建設部

H30 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
美作	巨勢	防災の関連で、庁舎の建築がとまっているが、高台への移転を検討してもらいたい。現在の場所では水害に遭うかも知れず、安全な場所を希望する。	ご意見として伺いました。	総務部
美作	巨勢	高齢化が進んでいる中、市長の公約にあった火葬場の話はどうなっているのか。電気系統の故障など続くようであれば建て替えが必要では。クリーンセンターの解体工事の車両も交通の支障になっているとも聞く。 あの場所ではなく、大型バスが入れるような所への建て替えを考えてもらいたい。	周りの環境整備、今の場所を明るく広々とした場所にしたうえで改修を行うことは言っています。市の元々のプランは作東に集約する、これを見直すという公約はしました。 10月から周りをきれいにするのをスタートしました。その上でどういことが出来るか、一つは現有地の活用、もう一つは市民の声として、美化センター跡地を活用してはどうかとの話もあります。どこに建てるにしても難しい問題です。	市民部
美作	巨勢	資料によると交付税が1億円以上入ってくるとあるが、いつまで続くのか。	地方交付税法が続く限り入ってきます。	総務部
美作	巨勢	久賀ダムの放流はどのような基準になっているのか。下倉敷、安蘇、尾原は放流のたびに田が浸かる。予報により大雨が予想される時は、事前に放流し空にするようなことは出来ないのか。	ごもっともであり、県に要望しています。7月豪雨、21号台風の際には事前放流を行いました。管理規則にそのことがしっかり載っていません。現在そのことについて折衝中です。	建設部
美作	榎原	調整池の内水氾濫対策について、イ、樹木等の伐採を行い、調整池全体を見渡せるとともに、夜間照明を設置し危険を察知できるようにしてもらいたい。ロ、池から水路につながる管に逆流防止弁を設置してもらいたい。ハ、不慮の増水に対応できる内水排水用の水中ポンプ(フロート付がベター)を恒設で設置してもらいたい。ニ、調整池の管理については、市主導でお願いしたい。	市内で洪水被害の危険性のあるところは大きく4箇所です。江見は井堰の転倒化などで対応、林野近辺は内水対策、福本は吉井川の拡幅での対応を進めています。もう一つが桜川となり、洪水対策は最上のことを考えていかないといけないと思っています。 調整池については、所有権が市であり、地元で問題なければ伐採します。内水排除については、平成31年度に可搬式エンジンポンプの導入します。	環境部 建設部
美作	榎原	避難場所(駅前ビューハイツ集会室)について、7/6は連絡体制がうまく機能できなかったが、7/26に都市住宅課、ビューハイツ自治会、桜川町内会の3者で協議し、相互理解のもと8/27に覚書が締結でき、危機管理室・都市住宅課職員には感謝する。	避難所を複数の自治会が相互利用する手順が、自主防災意識の高い自治会の協力により確立できました。迅速な避難に役立てていただきたいと思います。	危機管理室 建設部

H30 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
美作	榎原	梶並川についてH27とH29に要望した、流水を阻害する堆積土砂の撤去に関連し、今年はじめに立木の伐採は実施してもらったが、H29要望の樹の損壊、流入防止弁の損壊についても早急に修復してもらいたい。	水は川の高さより低ければ内水に向かい、山が近ければ土砂崩れとの戦いとなります。自分が住んでいるところにどういう危険性があるか、西日本豪雨を機に報道されているとおり、各自で再点検をしていただき、それに対応して行きたいと考えています。 久賀ダムについては、今回2つの山(雨のピーク)があり、二つ目の山のほうがきつかったですが、放流を続けたことにより、ある程度のポケットが確保できました。ただ、ダムがあっても無限に溜めることはできず、許容を超える雨はどうしようもなく、出来るだけポケットを作るよう調整はしますが、その点をご理解ください。 水路が壊れている件については、平成31年度の出水期までに修繕を実施します。	建設部
美作	榎原	外国人労働者が13~15人アパートに住まわれているが、自然災害の認識が低く、避難の初期教育・指導を行ってもらいたい。併せて自治会との情報共有も行ってもらいたい。	外国人のことは議会でも若干触れたとおり、少し盲点でした。ゴミについてはかなり詳しく説明していますが、災害避難等の情報提供については、今回の災害の反省点としてあがっており対応を考えています。	危機管理室
美作	榎原	避難場所の利用状況であるが、オサカダツールに11世帯、外国人13人、市民センターに2世帯、アリーナはゼロ、自宅(垂直避難)が約30世帯で、約7割であったが、今回の水害は教訓となったかもしれない。背景として、避難場所が明確に浮かばない、ペットが迷惑になる、道路状況が不明のため市民センター、アリーナには行きづらいこと(2次災害の心配)が予想される。避難所を自由選択にした場合、後の行動を把握できないという反省点もあった。	今回、オサカダツールへの避難が良かったとの声があり、地元で話をさせていただき、これからもよろしくとお願いしてください。加えて、避難場所として地図への記載の検討を行います。	危機管理室

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
美作	榎原	<p>榎原上は川に接していないが、大きな池がある。防災重点ため池は旧美作町でここだけ。昨年農村整備課が調査し、新池が決壊した場合どうなるかという防災マップを作成した。新池という大きな池の上に、水木池があり、また上流に砂防ダムもある。新池の貯水量は13万m³あり、堤防も長い。ボーリング調査などの結果まず問題ないとのことである。だが、水木池が決壊した場合、新池の堤防を超えるなどの心配がある。水木池を管理している者から少し水漏れがしているとの話があり、一度検査を行ってほしい。この避難所も、ため池ハザードマップでは浸水区域になっており、避難所の想定が違ってくる。マップを配布して間がないので、皆さんが関心を持っており、避難訓練などにもつなげていきたい。今回の西日本豪雨では、広島などでため池が決壊したとのこと、よろしくお願いしたい。</p>	<p>水木池が決壊した場合、水だけではなく土石流の可能性もあるので、調査はさせていただきます。一度は調査しているので、たちまちの危険性はないと認識しています。</p>	建設部
美作	榎原	<p>災害から逃れることが出来ないという時に、身を守るために安全な場所を考えていく必要がある。アリーナ、市民センターは川があり無理な面があるので、陸続きで行くことが出来る場所を、各地区、行政で検討しないとイケない。それ以前に、ため池調査など努力は必要なのでよろしくお願いしたい。</p> <p>豪雨の際には、集会所に11名が集まり警戒したが何事もなかった。今は榎原下も関心を持っているが、薄れてきたときに後悔につながりかねないので、今のうちに出来ることをしてもらいたいと思ひ発言させてもらった。</p>	<p>ため池は5年ほど前に一通り調査を行っています。今回、広島の場合があり、国と県で調査をしており、草刈など管理不足のところもありました。池は100年、200年前からあるもので、急に漏水するものではなく、何かの兆候がありますので、常に管理が必要です。余水吐で水が吐けず堤体を超えたり、はがね土の裏から出る水の量が急に増えたり、岩盤との接地箇所から水が出るといった兆候が見られたら、早めに教えてください。調査といえども土の中の様子をみることは出来ないで、管理をする上で注意をしていただきたいと思ひます。ため池チェックシートで確認して、おかしいと思ったら、調査をしますので連絡をしてください。改良ということになれば負担金が発生するので、相談させていただきます。</p>	建設部
美作	榎原	<p>(ため池の管理について)法面に竹を突き刺したり、排水路など確認など簡単な調査は草刈の際にしているが、それ以上の専門的なことはお願いしたい。</p>	<p>老朽ため池の調査ということで、必要に応じさせていただきます。</p>	建設部

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
美作	榎原	2～3日前に新聞で南部産業団地のことが載っていたが、今後どのような展開を考えているのか。	南部産業団地は英田地内の産業団地で、地元の要望も含め2か所を想定しています。一つは三保原に工場を建てたいという企業があり、それを念頭に必要などを整備し売却するのが今回報道されたものです。もう一つは誘致型で、美作岡山道の湯郷-英田間の工事で残土が生じ、これを英田インター近くで処分することに併せて整備することを考えています。今、日本は設備投資が盛んで、引き合いがちよくちよくあり、労働力の不足は外国人・日本人を問わず外部から来てもらい補うことで、政策的には有効であると考えています。	経済部
美作	榎原	自衛隊が体育の関係で合宿に来ているが、国関連の事業の一環とはどういうことか、分かりやすく説明してもらいたい。	自衛隊体育学校は、3～4年前から国の方針で移転できる場所があれば手を上げてもらいたいということで、最初4箇所が名乗りを上げましたが、今は美作市のみ話がつながっています。このまちでキャンプを張ると何人かは成績が上がるといった話もあり、そういうことの積み重ねで、東京五輪が終わるころに判断したいというのが防衛省の思いで、期待しているところです。	企画振興部
美作	榎原	7月の豪雨において里山公園内で土砂崩れがあり、通常であれば地元が受益者負担をして直さないといけないが、公園になっているため迅速に土砂を撤去してもらい感謝する。	地元と協力し、今後も迅速な対応に努めてまいります。	建設部
美作	榎原	平福の音田池については、2年ほど前に水漏れがあったが、コンクリート注入で改善した。ただ、県道が拡幅した時、余水吐が狭くなり、排水が間に合わず、水位が上昇しあと50cmくらいであふれる状況になったため、下の家の方は自主避難をした。平福の多目的集会所は避難場所になっているが、その前の川は、土砂の堆積もあるが、住宅のところの改修ができておらず狭くなっているのが主因で、道に水が流れ出る。避難所や消防機庫が浸かるようなことでは困るので、土砂の撤去と合わせて拡幅が出来ないか。	市の管理の河川と思われませんが、地権者の意向は大丈夫でしょうか。水路については地権者の整理がつけば出来ると思います。	建設部
美作	榎原	県の管轄になるが、北原の岡崎さんのところから上の歩道の問題で、大型車が通って通学自転車がいれば対向通行できない、雪が降れば凍結して危険。早急に県の方に要望してもらいたい。	179号の歩道については、県にかなり強く要望しました。その結果、歩道を川側に付ける方向で計画されています。横断の問題はありますが、それでもやるということで了解をもらっています。	建設部

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
美作	榎原	南部には工業団地、大原には学校というように、地域の活性化が旧美作町以外では見えている。高速バスを利用するとき、以前はマルナカにお願いしていたが、今はもうもう工房の跡地で、かなりの利用がある。地域の活性化という観点で、いわば美作地区の中核的な位置づけになる。さらに車の利用が主になっていることもあり、市の発展のために何か構想があるのではないかと思う。観光案内や彩茶屋の出先などのうわさは聞かすが、具体的な考えを教えてください。	議会でも説明していますが、道の駅にする予定です。道の駅は基本的には駐車場なので車は自由に停めることができます。加えてトイレがあること、住民サービスの付属施設を作ること、情報提供の場であることが道の駅の基本となります。住民サービスについては、あそこに来る方向けに、レンタカー、レンタサイクルなどあれば利便性が高まるので、民間事業者に管理をしてもらうことを考えています。あの場所は土地開発公社の所有地で、市が買い戻す必要があり、道の駅にすることで補助金が活用でき財源的に有利となります。高速バスのバス停をもうもう工房側に移設することも考えています。また、フェンスや農道があるので、それも取り除く計画としています。	建設部
美作	榎原	このたび(太陽光発電の)影響評価条例が制定され、良いことであるが、広い面積の物が対象となっている。美作市の場合、1ha未満の開発を規制する条例はないと認識しており、市が指導する根拠がなく、業者のやり放題となりかねないので、対応する条例は必要ではないか。	最終的にペケに出来るほど、かなりきつい条例です。諸事情により、1Mw以上を対象としているため、ご指摘のとおり、中小の発電には網がかかりません。ご提案の件は、全国の市長会ではかなり議論されています。なぜかという、住宅地やちょっとした空地に設置される例が散見され、問題意識を持たないといけないという意見があるためです。中小の物も声が高まっていけば、この条例を基礎としながら拡大を行いたいと考えています。	企画振興部
美作	榎原	大字の会計をしている上で感じるが、農業用水路が詰まったり、土砂がたまるといった、市の補助対象とならないことが非常に多い。例えば幹線の水路だけでも、市が主導して「若返りプラン」などを作って、それを基に計画的に事業実施し、それに対し大字が相応の負担をするといったことが出来ないだろうか。一度に改修すると大字の会計がパンクする。	用水路であれば補助制度があります。工事をすれば1/2の補助とか、原材料の支給とか、そのような制度がありますので、それが活用できるのであれば一つの方法です。水路網全体を考えて計画して補修をしていく、用水路のリノベーションは一理あると思います。上水道や下水道も同じことで長寿命化をするために計画的に事業を行い、長期的なコストを抑えています。これを農業用水路に当てはめるのは悪いことではないと聞かせてもらいました。今すぐというわけには行きませんが、研究課題とさせていただきます。	建設部

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
美作	檜原	粗大ゴミを集める方法はないか。3年、5年に1度でも良いが、美作市になって1度もない。クリーンセンターに運べば金がかかるし、対応は悪いし…、市民の身になって考えてもらいたい。	不燃粗大ゴミ回収は、合併後2回有料にて行っておりますが、その際、夜間に回収できない物があちこちで捨てられていたり長期間保管可能な回収場所の確保、人員、などの問題があり以後は行っておりません。新クリーンセンターでは、一部受入れできない物(農業用機械器具、コンクリート殻、衛生設備など)を除き処理が可能です。また、昨年8月から「家庭系粗大ゴミ等ふれあい収集」を実施しておりますので対象者の方はご利用ください。	環境部
美作	檜原	ノダレーシングは6人来たとき1,000万、その後人が減り、今年は0にしているが計2,700万円突っ込んで、何の効果があつたのか。滋慶学園でも8億位突っ込んで、市の税金を。	滋慶学園は、総額8億円だったかもしれませんが、ほとんどは国からのもので、市の実質の負担は2億円くらいとなります。過去の政策に比べ効果はあつたと考えており、30人、40人の人が一編に来る、そういうことはめつたにありません。ノダにしても10人くらいがこちらで働いており、効果がないかどうかは、一つの側面だけではなく、そのような数字を確認して判断していただきたいと思ひます。	企画振興部
美作	豊国	旧もうもう工房の跡地が駐車場として使われている。最大で54台の日もあり、土日は40台以上停まっております、これから増えることも予想される。道の駅を作ることは面白いと思うが、施設が出来た場合、駐車場が確保できるかが心配である。一等地なので駐車場にするのはもつたないとも考えられる。利用者にとって便利ということもあろうが、将来の構想においては、安全に出入りできる方法など、地域にとつても役に立つものとしてもらいたい。	道の駅のイメージについては、集客施設という誤解があるかもしれませんが、基本は駐車場、トイレ、情報提供の場、それと+αです。駐車場をメインとして、+αのところに、高速バスの利用者が次の目的地に向かうための、レンタカー、レンタサイクルの業者に入ってもらい、併せて情報提供をしてもらうというシンプルな形を想定しています。なぜ、道の駅の指定を受けるのかといえば、補助金の対象事業となり、土地開発公社から市が土地を買い戻すときなどに財源的に有利となるためです。当該地の整備については、地元の協力を得ながら農道を取り込み、少しでも敷地を有効に使いたいと考えています。西日本道路(ネクスコ)と、高速バス停を南側に移転することも協議しています。県道についても県と協議を行っています。土地開発公社は経済部の管轄ですが、道の駅の整備の補助金は、国土交通省所管となるため、事業は建設部に引き継ぐことになり、既に計画について協議は行っています。	建設部

H30 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
美作	豊国	旧もうもう工場の跡地は、今現在は防犯灯もなければトイレもない。入り口が2箇所あるが安全対策も不十分と思われ、道の駅が出来るまでの期間、事故があつてからでは遅いので、近々の対策が必要ではないか。	(街路灯については) 立てる柱がなくなりましたが、参考とさせていただきます。 ※検討した結果、既存電柱に防犯灯の設置を予定しています。	経済部 建設部
美作	豊国	防災マップについて、新しく北山の住民になられた方から意見があった。大きい河川は出ているが、曾井川などの小さい河川は入っていない。我が家もS38災や42年には浸かった経験があるが、色塗りがされていないために、浸水の心配はないのではないかといわれた。経験上、梶並川に余裕があつても曾井川から出ていかないことがある。薄く着色するなど、危険性があることを表示してもらえれば、啓発しやすくなる。北山は全体的に真っ白、この前も電気屋のところが内水で少し浸かるなど、外に水がはけられない場所がある。マップの見直しをされるようであればそのあたりも加味してもらいたい。	H28の水防法の改正により、水防想定を変えろということになり、県がいくつかの場所の想定を変えています。美作市役所は河床から7.5m、1階は水没する想定がでており、このあたり一帯も浸かることとなります。この情報は防災マップに載せませんが、別途、想定資料を提示するようには考えています。 市としては過去の被害実績をベースにする防災マップを考えており、7.5mは1000年に一度の想定で、悩ましいところではありますが、強く言いすぎても役立たないかもしれないので、HPなどで閲覧できるようにしたいと考えています。	危機管理室
美作	豊国	要望にあげていた曾井川について、県から連絡があり2箇所取ってもらえる、梶並川についても柳を除去してもらつており感謝する。	今日(10/5)、県知事に会う機会があり、さらに進めることのお願いと、今までのお礼を言っておきました。	建設部
美作	豊国	ため池について、全て点検しろという話があつたと思うが、気づいたところについては情報を提供してもらいたい。	このたびの災害直後に、農水省が大臣指令で全国に人を派遣し確認しています。その報告が徐々に入ってきて、現在質疑を行つており、かみ合った段階でお示しできると思います。問題がある場合、対処方法も含め個別に連絡することになります。	建設部

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
美作	豊国	ソーラー発電について、個人が設置したもので後継者がいないものについて、誰が管理するか問題になっている市町村がある。相続が出来ない(しない)ものについてどうしていくか、個人所有のものについてもある程度制限が必要ではないか。クリーンエネルギー政策も限界が来ているように感じる。	国の動きについては、去年あたりから、小規模なものを含め全国各地で問題となっています。関東圏では、駐車場などが急にソーラー発電所になっている例が多くあり、建築基準法で対応しろとの意見や、静岡のほうでは環境アセスメント法の対象にしろとの意見もあります。太陽光発電の根拠法、再エネ特措法に条例違反はバツにすることが出来るという禁止条項があり、それをもとに条例の制定をしました。経済産業省にも出向き話をすると、再生エネルギーの普及は重要だが、地域社会が混乱するようではいけないとの考えであり、踏むべきブレーキは踏むとのことです。もう一つは買い取り料金が高いので、乱発には慎重ということもあります。	企画振興部
美作	豊国	水害については、危機感を感じており、我が家も浸かった経験があるが、若い方はそういうことを知らない。各地区で全部の谷を管理するのは無理で、マップに載せろというわけではないが、区長は状況を把握して、区長会などの機会に市に持って行ってもらいたい。	防災は地域との連携が不可欠となりますので、ご協力のほどよろしくお願いします。	危機管理室
美作	豊国	区長が言っていた、ため池の調査は管理シートがあるもののみを調べたということか。	池については防災の観点から、今までより幅を広げて見に来てくれますが、全数ではないと思われ、どこで線を引いたかは不明で、管理シートによるものではなさそうです。何もやっていないところについては、市が安全確認する必要があると考えています。	建設部
美作	豊国	新庁舎については、将来的なことを考慮するとインター、JRの利便性から、鎌倉山付近が最適と思う。個人的な意見だが、再度提案したらどうかと思う。	ご意見として伺いました。	総務部
美作	豊国	24号の台風のときに、高齢者から自主避難はどこに行けばよいか尋ねられた。市民センター、アリーナというわけにいかず、避難場所になっていない公会堂を開けた。その方は一人世帯で、平屋建て、垂直避難が困難だが逃げる場所がないのでやむなくそうしてもらった。豊国公会堂は駐車場もなく、下に水路が流れており不便。いずれは移転を考えないといけなくなるが、市庁舎なり文化センターなりそういうものが豊国地区にあれば、高齢者の避難にも対応でき、地域の安心にもつながる。	豊国地区が人口の中心になりつつありますが、水害の関係で完全に安全と言えず、対象の方の避難をどのようにするかを考えないといけません。安全なところに庁舎、あるいは文化センターや水防機構があるとすれば、市全体としても良いと思います。個人的な考えですが、安全性という面では中尾地内に豊国原の一部を加えたところが、適地ではないかと考えます。アンケートをとっての判断となりますが、地元の意見をまとめて頂くこともあるかもしれないのでよろしくお願いします。	総務部

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
美作	豊国	庁舎については、議会で否決されたが、立地条件から前回提案した場所が一番良いのではないかと考える。消防署の付近という意見もあったが、かさ上げをしており、そもそも低い位置にある。消防署と同じ高さに建設しても、道路が水没すれば意味がない。前回話が出ている中尾を中心としたところで考えてもらうよう切望する。	ご意見として伺いました。	総務部
美作	豊国	メガソーラーについては、有志でゴルフ場の存続について取り組んでいる。条例では5条で地権者の同意、7条で地域住民の同意の状況などの項目があり、現状ネックになっているところが謳ってある。自治振に相談したが芳しい返事がないため、有志で署名活動をしている。全体で1600、豊国地区で500の署名が集まり、10月いっぱいまで継続する予定。署名活動で必ずしもストップがかかるわけではないと思うが、意味がないことだとは思っていない。	条例の流れは、まず、事業者から届出をいただきます。地域住民への説明の有無、風に対する対策は、災害に対する対策はなど、国に提出したものとほぼ同じものを出してもらうことになります。市は届出内容を公表し、市民の皆さんの意見を聞き、その中で必要なものについては、再度指導を行います。その後、総合戦略会議にて審議し、評価の内容を公表し市民の意見を求め、指導内容に従わない場合には、勧告、立ち入り調査を行い、それでも指導に従わない場合は、国に条例違反ということで通報します。広島経済産業局を通じ、経済産業省へ通報がなされます。署名活動は地域の意思表示の補足資料にはなると考えています。	企画振興部
美作	豊国	豊国地区の区長が8人中4人来ているが、もう少し関心を持ってもらいたい。陳情書や不同意の署名を集めているが、やむを得まいという姿勢ではなく、条例も制定されたことから、ゴルフ場が存続できるようにみんなで出来ればよい。内部の話かもしれないが、連携をとりながら進めて行きたいと考えている。	地区での意見の集約をお願いします。 行政懇談会への参加についても、周知等のご協力をお願いします。	総務部
美作	豊国	送電線の埋設業者が早期に着工したいとのことで、上相で同意を取っているとのことである。 窓口は建設部になると思うが、道路の占用についても連携をお願いしたい。	市道の占用許可の申請は、法律論として「着手」との関係がどうなるか調べるよう指示しておきます。上相の方が同意したとしても、無届で工事に着手したら、直ちに条例違反となり、この時点で通報対象となります。無届での着手は条例違反になりかねないので、難しいのではないですかと指導することになると思います。	建設部 企画振興部

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
美作	豊国	4月ごろ良く聞いていたが、作東のメガソーラーについて心配している人がいるとのことで、離れているのであまり意識がないものの、雨が多く黄色い水が流れたとも聞き、大きな被害はなかったのか。	現在工事中で、調整池の整備をしており、2箇所くらい山の切り盛りが残っています。山肌に緑がついていないので、集中的に雨が降った場合、調整池から泥水が流れる状況にあります。それによって被害が出たとの報告は受けていません。安全性については概ねよいのですが、濁水の問題があり、これについては市民の方の不満として残っています。このたび制定した条例は、ぎりぎりとはいえ、今工事しているものも対象となるため、ちゃんとやっているかどうか通知を出しています。あまりひどい話になると勧告につながるので、抑止力が働き、言うことを聞く可能性が高いと考えています。	企画振興部
美作	豊国	メガソーラーに関して、山陽新聞に土居地区が協定を結んだとの記事が出ていたが、そのほかの地区の状況は。	白水は協定締結済みです。角南と竹田が残っていますが難航しています。事業者が要望に答えている面もあり、地元の方も安全性については一定の評価をしており、全体的な違和感は減っています。むしろ濁水問題について市役所が気にしており、問題提起をしています。	企画振興部
美作	豊国	出産祝金とタクシー利用補助について、良い施策なので利用状況を教えてもらいたい。	出産祝金は好評ですが、一番金がかかるのは第一子だと、議員に指摘を受けました。来年度に向けて見直しを検討しないといけなかなと考えています。タクシーも順調に伸びており、利用者もさることながら、タクシー業界からも好評を頂いています。旧美作町の方に聞けば満足と言われるかもしれませんが、旧美作でも大原や則平くらいになると少し距離が遠い。さらに福山の方からは、上限の範囲ではどこにも行けないとの声もあります。財源の確保が条件となりますが、僻地対策のようなことも検討しないといけなかもしれません。 ※H31年度から、出産祝金の第1子の額を3万円から5万円に引き上げました。	市民部

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
美作	豊国	保育園はいい設備になったが、保育士不足と聞いている。牛乳を保育園に卸しているが、少子化なのに売り上げ(=保育園児数)はあがっている。待機児童もいないと聞いており、第2希望、第3希望が機能しているのかもしれない。都会のほうでは保育士の確保のため、住宅手当を8万円の上限に設定しているような例もある。退職者等の活用も含めどのような対策をしているのか。	保育士の確保は大変ですが、保育士が負担に感じる事務処理の軽減のために、他自治体の先陣を切って支援員をつけました。保育に専念できるとの話をもらっており、H31年度も保育士を何名か採用することにしています。待機児童については、概ね第2希望までに収まっていますが、兄弟で分かれるケースもあり改善の必要性は感じています。子供の数は減り気味ですが、保育園に行かせたいという親のニーズにより低年齢児では利用希望が増えています。	教育委員会
美作	豊国	学童保育について、指定管理に移行するときに指導員が不足したと聞いたが、その後どうなっているのか。	学童保育は平成28年に指定管理に移行した際、支援員の引継ぎがうまくいかず若干混乱しましたが、現在は国の設置基準に準規した市の設置基準を満たす運営をしています。夏休みは子供の数が多いため、支援員の確保が大変な状況にありますが、特段の問題があるとの報告は受けていません。新しい動きとして、檜原に補助金で運営するクラブが出来て、30数名が利用しています。当時混乱した原因として、学童保育のあり方の思想の違いということがありました。こじんまりとやりたいという思想も正しく、その方たちが檜原で開設しました。一方で、市で管理しているところ、あるいは学校の近くがいいという方もおられ、役割分担が出来ていると思います。	保健福祉部
美作	豊国	ブロック塀は何メートルまでなら個人が設置できるのか。	建築基準法では、2.2mまで設置できますが、厚み、鉄筋、控え壁、基礎の形状等に基準があります。補助金については耐震対策として検討中の段階です。	建設部
美作	豊国	昨年クロネコヤマト前の交通安全対策で、カラー舗装をしてもらったが、少し目立たない。北小と第一小は通学路を見直して、カラー舗装を徹底的にやってはどうか。今は1~2mだが、それを数10m先からするなど、車が分かるよう、ヤマトの前、ローソンの前、北山の交差点など、見守り隊は帰り道を見ることが出来ないの、カラー舗装や防犯灯など、再度子供の安全対策を見直してもらいたい。	県道についてはお話を承り相談します。我々もお願いする立場なので、学校からも言ってもらおうほうがいいのかもしれませんが。最近ではカラー舗装が増えていると思いますが、今年の行政懇での話をベースにしています。横断歩道は難しいですがカラー舗装は出来るということもあり、具体の図面を提示していただくようお願いします。	建設部 教育委員会

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
美作	豊国	避難施設が吉の多目的集会所になっているが危ない。山を見てほしいとのご家庭がある。	ご足労頂くこととなりますが、避難所を北山に来ることは可能でしょうか。 山については現地を確認させていただき、県への要望書の提出をお願いしました。	危機管理室
美作	豊国	吉から北山への避難は、交通の問題がある。若い人がいない場合難しいかもしれない。	吉の集会所は危ないことは認識しており、避難場所をどうするかご検討をお願いします。先日の豪雨では作東のある集会所に土砂が流れ込んだ事例もあります。	危機管理室
美作	豊国	以前にも意見があったらしいが、山を見てもらって、(吉地内に)砂防ダムを検討してもらいたい。	県単位の仕事となるので、過去の経緯を確認いただき、再度、要望書を提出してください。	建設部
美作	豊国	川の向こうの道(県道馬形美作線)が崩れている。道を広げる際に水路も広げ、山からの水が吐けるようにしてもらいたい。	地元としてこういう姿が理想であるという紙を持ってきてください。農業用水路の話であれば地元負担で直るかもしれないし、砂防や急傾斜の話であれば、県に権限があるので、一朝一夕の話にはならないかもしれませんが、粘り強くやらないといけないと考えています。	建設部
美作	湯郷	勝間田から金原までの自動車道で、金原の進入路(湯郷IC)がペットボトルや空き缶で汚い。美作市環境保全条例があり、市民が快適な生活を営む上で…と謳われているがまったく正反対の状況である。全体に事業者についての責務についてが書いてあり、個人の責務が機能していない。ポイ捨てについて真剣に考えてもらいたい。倉敷市では範囲を広げすぎてポイ捨てががさずんだため、新たにポイ捨て禁止条例を制定した。千葉市では罰則付きの受動喫煙防止条例が制定された。全国的にゴミ・タバコ問題が大きく取り上げられている。美作市もゴミのポイ捨てに絞って、罰則付きの条例を制定すれば多少の改善が見られると思う。言いたくはないが、そろそろ先進市の仲間入りを果たしてもらいたい。	ごみの問題は、ご指摘のとおり市内に限らず全国的な問題であり、ポイ捨てが後を絶たないのも現状であります。対策として、集中する場所に監視カメラを設置し監視する必要もあるかと思われますので検討させていただきます。	市民部 環境部

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
美作	湯郷	全国的に少子高齢化が進行しており、特に過疎地域では男性の役員のなり手がおらず困っている。隣の自治体では活動費を補助している。災害が発生しその間隔も短くなっており、岩見田地区も自主防災会を組織して総合防災訓練を行うなどしている。毎年4月第2週の日曜日を「防災を考える日」としてグッズや家の点検をしている。ゴミ拾いや道の支障木の除去などもやっている。岩見田地内行動管理規約により環境保全をしている。環境保全と防災・減災の取り組みをしているが、一地域で活性化を図るのは限界があり、知恵と労働力と資金の3つがそろって日の目を見る。少子高齢化が進む中、地域のいたるところが損壊しており、地域の活性化資金としていくらかの補助金をお願いしたい。	自治会で行う事業への補助金はあります。自治創生事業補助金は、上限100万円で、地域の課題解決のため、住民が主体となって、暮らしに必要な機能の維持改善を行う持続可能な取組に対して、予算の範囲内で補助を行っています。湯郷では活用してもらっています。(懇談会時点の回答)	企画振興部
美作	湯郷	岡山県の歌「みんなのころ」は様々なイベントで歌われているが、非常に感じがよい。美作市の歌はあるのだろうか。もしなければ、風情があり市民に浸透する感じのよい歌を作ってもらいたい。2020年オリンピックの年が美作市15周年の年になるので事業の一つとして取り上げてもらいたい。	残念ながら美作市の歌はありません。2019年度は新しい元号になり、また合併15周年の年度ともなりますが、今のところ特段の記念行事は予定しておりません。ご意見を参考として、そのような気運が高まって参りましたら、改めて検討させていただきます。	総務部
美作	湯郷	第一小学校に上がる緊急避難道路が途中やめになっている。市が配布した防災マップでは、ここ交流センターも5～6m、2階まで水に浸かる予測。湯郷の住民としては第一小学校に避難したい。現在の通学路も細いので一日も早く整備してもらいたい。	防災道路については、地権者とずっと10年間ぐらい折衝中です。どう落ち着くかによって道路ができるかが決まります。	建設部 危機管理室

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
美作	湯郷	高齢化により田をする方がおられなくなり、3年前からバイパス沿いを1.5町から4.5町まで拡大して耕作している。美観の面から荒地にしないようボランティア精神でやっている。農業振興地域ではなく都市計画区域なので何の補助もない。最近は何に4～5回道路から南側でゲートボールをするところ、ふれあい道路(県道だったもの)を市に移管するために美観整備したが、それができたために道路から下の田のある一番細いところ、郵便局の下の方に水が集中する。位田水路の下を1メートルくらいの暗渠が潜っているが、集中した水は吐けるわけがない。郵便局の下水路をやりかえるのはおおごとなので、ポンプアップできる設備を考えていただき、市で無理なら県に要望してもらいたい。	災害関係ではいろいろとお世話になりました。この地区はおっしゃるとおり内水被害が多く、床上まで浸水した方もおられ申し訳なく思うが、県にも河川の維持管理、木の伐採、浚渫について県に強く要望しています。大体かたがついて、逆流防止の弁をどうするかについても議論させてもらっています。水路の全面改修は難しいですが、内水排除については、平成31年度で可搬式エンジンポンプを導入いたします。	建設部 環境部
美作	湯郷	この前、久賀ダムを放流して通常2時間で来るところが、1.5時間で水がきた。夜中に観察したが一気に水が来て、蓬莱端の水門から逆流し、郵便局の下で2m冠水した。ダムの放流のマニュアルの見直しをテレビで言っているが、事前に察知できる世の中なので、マニュアルの見直しもして、逆流してこない措置もしていただき、河床も下げる。S38年災害から50年、歴史の新聞を見たらS38年の前も50年。湯郷では50年周期で水害が起こっている。台風が9月中に24号まで発生するのは30年ぶり。予測できない災害が起きている。	ダムの放流は県と協議をしていますが、県で時間がかかっています。市としては7/10には話をしていますが、第三者委員会ができていとのことで、来年の出水期ごろには何らかの答えが聞けると思っています。 ※県に確認したところ、高梁川水系で検討されており、新聞報道等での開示となるとのことでした。	建設部
美作	湯郷	湯郷の温泉客が減っているが、夏場にサッカー・ラグビーの合宿に来られる。河川の芝のところ、朝、トレーニングしたりミーティングをしている。3年前から湯郷館～蓬莱橋の間を、平地の芝を年7回ぐらい刈っている。21日に湯郷の文化祭があるが、そのときはゆうらぎ橋の下が駐車場になる。夏場は浴衣を着た高齢のご夫婦など朝早く散歩している。去年市で、中州の埋め立て、花壇の整備などしてもらったが、花は流れ、花壇も崩壊し、水路も穴になっている。自治会で復旧するのはむり。今後は芝生を張り根付いたら、水が乗ってもはがれないと思うので、一日も早い復旧をお願いしたい。	川中の公園については、流されたからと言ってあきらめるつもりはありません。岡山市の例では河川敷を都市公園にしており、美作市の都市計画区域内の河川の面積は70haあり、県に都市公園として認めてもらうようお願いをしています。そうすれば200数百万円交付税が増えるので、花壇の整備も容易になってきます。がんばっていますが、県がなかなか可と言ってくれないので、地元からも要望書を出していただければありがたいです。	建設部

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
美作	湯郷	去年夏にゆうらぎ橋の下で草刈をしているときに、観光客が「わーきれいだな」と噴水のほうに行った。帰りには「しょんべんちびりよるな、ぶさいくなな」と言われていた。観光協会会長の安東君に、ざまが悪いので市に言って直してもらえという話もした。湯郷は市税をかなり納めていると思うので、集中的にと言うわけには行かないと思うが、なにとぞよろしくお願いする。	いい意見をたくさんいただきました。農業の担い手としても地域の方も期待しているので、今後も、美しい湯郷作りをよろしく願います。 なお、ゆ〜らぎ橋の噴水は施設の老朽化等により不調をきたしているため、現在休止しております。今後につきましては、皆様のご意見を伺いながら、検討してまいります。	経済部
美作	湯郷	去年から自衛隊の強化合宿で、湯郷館からトレーニングをしているが、路肩だけはきれいにしておこうとした。なぜ湯郷を選んだのかと聞くと、これだけの平坦地で車が少ないところはないと言われた。堤防沿いで空気はきれいで気持ちいいとも言ってくれた。	来年も来ると思います。去年ここに来た競歩の勝木選手は、美作合宿で芽が出て、アジア大会で金メダルをとりました。湯郷は縁起がいいということで、今年はマラソン選手も来ました。地域の方にも、よくしてもらったと伺っています。	企画振興部
美作	湯郷	湯郷は観光地であるので農地の保全が一番の課題と考えている。ミカイダ橋の上流にタキムラ井堰があり、湯郷の農地の受水、防火用水を供給しているが、S43頃に建設され、その後大きな改修がなされないまま現在に至っている。5～6年前から、県、みどりネット、市の担当課の検査で、老朽化で改修が必要との指摘を受けている。7/6の大雨のとき井堰を倒したら、取水板が傷んでおり、起こしたときに噴水のように水が漏れている。市に相談したら、災害で老朽化対応は難しいといわれた。よい補助金はないか相談しているが、業者の改修費用見積もりは2億円程度、9割が補助されても、農地の受益者は8ha、10件ほどで1割負担は無理。一律の補助率ではなく、補助率の柔軟に対応ができないだろうか。	昨年までは補助残を市と地元で半々負担しその上限が10%と説明していました。補助率が80%を超えなければ、無条件で10%の地元負担になっていましたが、今年から補助残の2割までと見直しを行っています。例えば国県の補助が70%なら地元負担は6%となります。どの事業で採択になるかにもよりますが、英田の事例では0.6%というものもありました。9億強の事業で97%の高い補助率に乗れたこともあり、残りの3%の2割となっています。 国庫の場合、採択まで3～4年待ってもらうので、なるべく早くと安易に単県事業に乗ったら45%の補助しか付かず、市の持ち出しも大きくなります。できるだけ国庫補助に乗せて地元負担も下げる方向で負担金の改正を行っています。	建設部

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
美作	湯郷	マスコミの番組は、観光地のパワースポットを紹介する構成になっている。パワースポットが観光の魅力となり、地域の振興にも役立つ。湯郷温泉のパワースポットを考えると、一冊の本がヒントをくれており、最後の遣唐使、自覚大師円仁のゆかりの古寺巡礼を書いたもので、その中にしらすぎが足を癒した温泉と紹介されている。なでしこジャパンの強化合宿が行われた有名な場所とも書いてある。自覚大師円仁が貞観二年作州行脚の際、文殊菩薩が化身し白鷺に導かれて温泉を発見したとある。学問の神様菅原道真は天神様、三人寄れば文殊の知恵といわれるように、文殊菩薩は学問の仏と思っている。湯郷温泉のパワースポットのふさわしいので、深く調査してもらい、新しい観光資源として県内外に発信してもらいたい。	湯郷温泉の振興についてはいろいろと取り組んでいかないといけないと考えています。提案の内容についても詳しく教えていただくようお願いします。	経済部
美作	湯郷	マルイからからくり時計に行く道路のカーブミラーが、近づくとき視界から消えて危ない。一方通行のガソリンスタンドからは見えやすいが、マルイのほうからは見えにくい。フロントガラスの視界から消えてサイドに移るので危険。園のフェンスのところについている。	子ども達の安全にかかわることなので緊急点検をします。観光客にも影響が生じます。現地を確認し、対応を検討中です。	建設部
美作	湯郷	ゆうらぎ橋の噴水について、数年前から蛇口をひねったぐらい水が出ている。ポンプの設置位置、いろいろと重なって問題が起きやすくなっている。改修について自治会、旅館組合、意見はほぼ一致しているが、先立つものがないので検討をお願いしたい。	噴水については気になっています。取水の問題があるので、皆さんの意見を聞きながら検討してまいります。	経済部
美作	湯郷	昨年LED化の話があり、結果、建設課にお願いをしている。忘れられてはいけけないので再度お願いをしておく。	LED化は建設部に引き継いでいます。ものによっては整備費用がかかるのかもしれませんが、経過を確認しながら取り組んでいきます。	建設部
美作	湯郷	街中の自治会分、県道デザイン灯の部分、ふれあい道路の部分、防犯灯のすべてを観光協会が電気代を払っており、100万円を超えているような額になっている。払わないわけではないが、少しでも軽減したい。言いにくいですが、観光協会に入っていない方との不公平感を感じている。	約束をしていることなので取り組みます。観光協会には支援をしていますが、助成金を有効に活用してもらいたく、中電に電気代を支払って終わりでは忍びありません。普通の街路灯と違い、設置者が云々という、少し込み入った事情で遅れていると聞いています。	建設部

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
美作	湯郷	岡山駅までのバスの問題で、今は朝夕に宇野バスが走っているが、廃止のうわさがある。岡山方面への通院といった市民サービスの観点から、我々観光業としては、2次交通について研究を進めるので、市のほうも継続の協力をお願いしたい。	宇野バスの全面廃線は聞いていません。土日について、以前は林野高校があらかじめ計画を伝えていたら運行していましたが、今年から走らせていない模様です。継続については常々お願いしていますが、ご承知のとおりです。社長もこちらにゆかりのある方ですが、難しい問題です。観光との関係では、もうもう工房の跡地を道の駅にする研究しており、こちら(湯郷)に向けての2次交通の、レンタカー・レンタサイクルをやって行くという方向です。	市民部 建設部
美作	湯郷	広域バスで美作市が赤磐市にお金を出していると思うが、逆にないか。美作市が走らせて、赤磐市の区間分のお金をもらう。	実際、津山へのバスの例では勝央町からもらっています。論理的にはありと思いますが、その時々を経緯で誰が走らせるかを決めてきたようです。これから5年先10年先には、今の状態というのはいなくなり、技術進歩によって変わってきます。運転の自動化により、この議論の角度が変わってくるわけで、バスに乗らなくてもいいという話になるかも知れません。バス会社もそのことは考えており、自動化でたくさんの人を乗せなくても採算が取れるかもしれず、これは運送密度の低い当地にとってもいい話です。地方創生の観点から国にも要望をしています。	市民部
美作	湯郷	40年くらい前に設置した岩見田の公会堂の遊具の点検について、検査する人に国家資格が必要とのことで金がかかる。小学校の点検はどうしているのか。もし、一緒に点検してもらえようなら助かるのだが。	教育委員会は定期的に点検しており、建設部の管轄する公園、アリーナの上の遊具なども点検しています。所有権がはっきりしませんが、市の公園ではなかったと思います。市のものであれば、業者による点検が必要となります。ただ、個人のものであれば、誰が点検してもいいはずで、国家資格ということについては疑問があります。いい方法がないか調べてみますが、なくてもご要望があれば、点検業者のご紹介は、させていただきます。	総務部

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
美作	湯郷	緊急避難道路の早期完成について、我々が知りたいのは何がどうなっているかということ。一時期はすぐにでもできるような話であったが、なにが原因なのか、何がネックなのか教えてもらいたい。道を小学校のところまでつけることで、遠足や校外学習の際にバスが入ることができ、また避難時に車を停めることもできるので、是非進めてもらいたい。	防災道路については難しい問題で、すぐできると思った覚えがありません。地権者が絡むことで、その方の理解もあるので、交渉内容をこの場では言えませんが、ずっと交渉は続けています。質問の趣旨はわかりますが、言えるのはここまでということでご理解ください。	建設部
美作	湯郷	カーブミラーはほかの場所でも問題があり、現場で角度などを見て解決したのももあり、どうしてもという時には付け替えればよいと思う。それよりコスモスの前のほうが危険、警察であれが安全ということで設置していると思うが、地域で話して警察に言いにくいといけないうのかなとか思っている。	道路管理者がどこかということもありますが、危険な箇所があれば相談してください。	建設部
美作	湯郷	吉野川の堤防の美化について、地域の方が草刈などを行っているが、今回の出水で堤防の1/3から1/2くらいのところで段がつくように痛んでいる。堤防が崩れるのではないかと、現に上のほうは田の水が出ており、堤防そのものが危ないと感じている。この前の水害で、花壇、水路、すべて壊れたが、市に言っても取り合ってもらえないが、安全のため取り組んでもらいたい。創生事業は継続的にできることが条件だが、塩垂山については年2回きれいにしている。堤防をきれいにしようとしていたときに水害にあった。予期していない水害で汚くなり、創生事業で何とかしようと思ったが門前払いだった。創生事業の再募集をしたとのことで、再募集をするくらいなら認めてほしかった気がする。	堤防の管理の話なのか、美化の話なのかで違いますが、防災担当としては、堤防を軽視しているということはありません。それゆえに、堤防はもちろん、河川の流量を確保し、安全性を確保するために、県・国に要望あるいは提言をしているので、気になる点については、具体の指摘をしていただくようお願いします。美化については担当課の問題の整理だと思いますが、ややこしい条件をつけるつもりはありません。	建設部 企画振興部
美作	湯郷	花いっぱいについては皆でがんばっており、これからもきれいにしていこうと思っている。美化について、これからもやろうと思うので支援を続けてもらいたい。	河川、堤防敷その他の利用については、芝がいいのかどうかという方法論の検討を少ししてはどうかという議論があります。美化の観点から、川に強い芝をはるといふ議論も含めての検討をしていただいた上でサポートをしていきたいと考えています。都市公園について、地元のご意見の集約について、よろしくお願いします。	建設部

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
美作	湯郷	3年ほど前に市の危機管理と旅館組合とで、防災協定を結んでいる。当時、旅館組合の代表として、それほど水が出ることはないと思っていたが、真備に行かせてもらったときに、ひとたび水が出ると逃げるところではないと痛感した。旅館組合では水が出てきたときに、近所の方が旅館に避難できるよう開放しているので、第一小学校に上がるよりも、命の危険を感じたら、いち早く旅館へ避難してもらいたい。	災害時の避難要支援者については、市で負担してホテル・旅館を活用するというので、どこがよいかは旅館組合での協議をお願いします。今の話で重要なことは、一般的に避難所としての機能がホテル・旅館にあり、東京で災害が起きると間違いなくホテルが避難所となります。そういう意味で、ホテル・旅館の防災機能をしっかり認識して、マップの再整理をすることになりますのでよろしくをお願いします。	危機管理室
美作	田殿	6月に健康広場をした際に、大原の滋慶学園を見学させてもらい、すばらしい設備が揃っていたが、生徒数が少ないように感じた。我々も勧誘してもらいたいといわれたのだが。	来年度に向けて学生募集を一生懸命やっています。学校サイドによれば、看護は概ね集まる見込みで、介護もある程度の入学者が見込まれています。スポーツトレーナーは安心できませんが浸透してきたとのことです。市内の方が、学生リーダーとして頑張っており、市内に定着すると思われます。高校も不登校気味の子が入っていましたが、皆勤賞に近い登校状況で、非常に明るくなったという話も聞いており、来年度に向けて少しずつ増やしていけそうとのことです。日本語学科については、法務省が今年度から開設基準を厳しくしたので、少し予定が狂っていますが、他は順調に推移しているようです。（懇談時の回答）	企画振興部
美作	田殿	滋慶学園の看護実習を行う病院が心配されているが。	津山中央病院を主体として、それに加えていくつかの、診療所も含めて、まったく問題ありません。大病院は面倒みるのが大変といつつも、優秀な学生なら喜びます。実は滋慶の専門学校の校長は、前の津山中央病院の院長で、滋慶の教育力の高さを認めており、実習で問題になることはないと思います。	企画振興部
美作	田殿	スポーツトレーナーにも生徒が来ているのか。このごろは、どんなプロの選手にも付いている。	10人弱と少ないですが頑張っています。講義を見ると面白いです。	企画振興部
美作	田殿	全国的に話題になっている空き家対策について、ここも過疎化が進み、昨年は住めるところで2件ぐらい売買があり移住者ができたが、誰もいない家、市全体ではもっとあると思うが、その対策について考えられているか。	空き家対策は、市全体にいえませんが、空家計画を策定したのでいろいろな補助を受けられるようになっており、対策が進むものと思っています。空き家除去の補助金については、上限30万円を一定基準以上の老朽化した危険空家については、300万円まで引き上げます。	市民部

H30 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
美作	田殿	家屋は、おそらく100万か200万ぐらい、300万円もあれば十分つぶせるとは思うが、持ち主がわからないものがたくさん出てきている。相続者がおられてもどこに住んでいるかわからない。	区長などから申し出があれば、わかる範囲で調査をし、相手側に対処するように通知しているので、具体的に、危険なものがあれば言ってください。東粟倉では台風の際に、壊れそうな家の飛来物が大きな問題になりました。	市民部
美作	田殿	田舎の割には全くの空き家というのは少ない。	壊すだけではなく、使えるものをどうするかの議論もあります。田殿は市内では比較的引取り手があり、移住につながるいい方の部類です。農業をやられる方が多いので、農業をやりたい方には魅力があると伺っています。	企画振興部
美作	田殿	みまちゃんネルというすばらしい放送があるが、普及率が少ないと思う。滋慶学園のことも放送されているし、北部専門高等学校、ジャイアンツ田んぼとか、地域のことをわかりやすく放送しているので、みまちゃんネルを普及させてもらえれば、滋慶学園のPR媒体にできるのでは。地元を盛り上げるシステムにしてもらいたい。地元のことをもっともっと知ってもらいたい思いである。	光の引き込みをされている世帯の約81%が美作市CATVに加入、また、全世帯数で言えば約75%の世帯が美作市CATVへ加入をしています。今後も、引き続き、加入促進を行うとともに、みまちゃんネルを地域活性化のために有効に活用していきたいと考えています。	企画振興部
美作	田殿	ここはテレビの難視聴地域だったので、半強制的にみまちゃんネルに加入した。普及率には地域性がある。全体ではどのくらいの普及率なのか。	美作市CATVに加入している集合住宅の部屋数を加入者数に含めれば、全世帯の約75%が加入しています。	企画振興部
美作	田殿	梶並にはお試し住宅がある。お試し住宅は徳島県がトップ、民家を改造して、みかん畑もつけて、補助を出して、この辺では梶並が一番だろうか。	梶並のお試し住宅以外で、古民家の改造といえば、英田の上山は協力隊がやっており、東粟倉では民泊を経営しています。	企画振興部

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
美作	田殿	地域性もあると思うが、移住者が来たとき、揉め事があったというような話はないか。 田殿地区への移住者は、今のところ、田舎の付き合いをしてもらっているが、いろいろなところで話を聞くとトラブルがあるらしい。	感覚として30歳から60歳台までは地元と付き合いをしています。それ以上の年齢の方で、世の中との関係がどこに行っても築けないような方がおり、こういった方は大変です。たとえば、別荘風なところで山奥に住んでいて、「なぜごみ収集車が来ないのか、東京では来ていた。」と言うなど、地元の方も首をひねるようなケースがあります。都会の生活を期待されたらどうにもなりません。その辺の理解のある方はうまくやっています。 移住をしてもらいたいのは山々ですが、場合によって地域社会の基盤の相互の信頼関係が崩れたら、まったく逆効果になるので注意しないとイケません。とんでもない人が来て、もめにもめて裁判沙汰になったようなこともあります。不動産屋にもお願いしないといけないういかもしれません。	企画振興部
美作	田殿	関西ふるさと会と関わりがあるが、大きな会で活動してくれている。去年映像大賞が途切れているが、戻していただいて、関西ふるさと会を盛り上げたいと考えている。あさのあつこさんなども行っていただいたり、もう一度映像大賞を復活させてもらいたい。PRするのもってこいである。	先日、関西ふるさと会の懇親会に参加しました。とてもいい雰囲気、話をしているうちに、ある方から寄付の申し出などもありました。映像大賞につきましては、みまさかフィルムコミッションが主催されておられます。本年度も作品を募集されましたが、応募が少なく、少々残念な結果になったとお聞きしております。	経済部
美作	田殿	熊の出没状況については、多少は出ている。柿、くるみ、毎年このことで、一色橋の寺のあたりに出る。	目撃をして通報してもらえれば、民家との距離が30mというように近い場合には、狩猟許可をすぐ出します。	経済部
美作	田殿	バスの時間も少しずらしてもらったので使いやすくなっているが、運転手は大変。時間通りに運行して、狭いところを客もいないのに運転して、何やってるんだと感じているのでは。	市の経済的負担が結構大きく、英田のバスは廃止します。一人運ぶのに6,000円以上かかるので、その分を回して若干補助率を上げたほうが効果的といえます。田殿でも、2人か3人の利用なら、その方に補助券を出すという考え方もありかもしれません。	市民部
美作	田殿	新しい告知放送は良いのだが、線が短くテレビの近くに付けざるを得ず、音が重なってテレビを消さないと聞こえない。	言うていただければ、別の場所に移すことは可能です。どこにつけるといふ決まりはなく指定のところに設置します。	企画振興部

H30 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
美作	田殿	インターネット、みまちゃんネル、いろいろな媒体があるが、議会もインターネット中継するようになった。みまちゃんネルは生中継なので時間が限られる。ネットなら見たいところだけ見ることができる。	ご感想として伺いました。	企画振興部
美作	田殿	ここ(集会所)の告知端末は旧式で、各集会所にはつけるということだったが、今のところ話がないがどうなのか。避難所でもあるし、最初はそういう話だったと記憶している。	災害時には重要な話となるので、調べてお答えをさせていただきます。避難所になっているところは少なくとも必要で、最終的には付け替えると思いますが、思うではいけないのでちゃんと調べて連絡をします。 ※平成30年10月29日付けで各管理者宛に集会所等の告知端末の取替えに関する文書を発送し、順次、取替えを行っています。	企画振興部
美作	田殿	光ケーブルの工事のときは地区単位で工事をしたが、1戸ずつ回っており、1日に3軒くらいしかできてないのでは。隣の家は年寄りなので、ついでに工事してくれと言ったが、次があるので…と断られた。日程を調整する人、工事をする人、それぞれおられるのだから段取りが悪い。地区で一斉にすればよいのでは。	告知端末の取替えは、インターネット利用者の取替え工事を前半で行い、後半に告知端末の取替えのみ方の工事を行っています。また、工事の日程調整の関係で、地区ごとで一斉に行うのは難しいためご理解をいただきますようお願いいたします。	企画振興部
美作	田殿	避難所に常時配備する必要があるもの、毛布、食料…、期限がきたら定期的に交換する仕組みができていないか。今年の災害のとき毛布を使ったが10年ぐらい前のもの。あってよかったのだが、使った分を今日持って帰ってもらうようなことである。	自治振から避難所のマニュアルの再整備を求められています。物を置いていても使わないし、集中管理をある程度しないと入れ替えは難しく、市内200以上のコミュニティで行うのは困難です。特に食料関係は管理ができません。	危機管理室
美作	田殿	避難所に置いておく必要があるものを検討しているか。	基本的には避難場所には災害備品の配置をしていません。管理の関係で市役所、総合支所に置いています。避難するときは、最低限必要と思われるものを持って避難してください。	危機管理室

H30 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
美作	田殿	みまさかカントリーのソーラー関係で署名が回るなどしているが、ゴルフ好きとしては気軽に行けるところがなくなる。	ゴルフ場が倒産して、草ボーボーになっているところは、ある意味しょうがないかもしれませんが、現に稼動しているところについては疑問を感じます。従業員の問題、健康づくりへの寄与などを考慮すると、ソーラー設置が損になるかもしれないので、地元調整をしっかりとってもらうよう条例を制定しました。北山や英田は既に県の開発協議が済んでいる所なので、協定が結べません。そういうこともあり新しい条例を制定しました。	企画振興部
美作	田殿	ソーラーにしてしまったら何にもならない。人工物なので、環境によいとだまされてはいけない。 公的なゴルフ場を作る考えはないか。	人工物はいつか壊れます。たとえば広戸風、北から吹き込むので、どれくらいの風力に耐えられるのか聞いていますが、答えが返ってきません。 将来的にはパブリックなゴルフ場もありかもしれません。	企画振興部
美作	田殿	ソーラー発電所で心配なのは、耐用年数後に事業を止めて投げってしまう、それが一番の問題で、何か怪しい気がする。	作東はその問題があったので、撤去費用を積み立てるようお願いしています。市が指定する銀行に積み立てて、地元の金融機関に信託して、会社がしなければ市が行うという形にしています。 7月豪雨のとき広島で、造成地の太陽光パネルが崩れて、誰が撤去するか問題になっています。太陽光ではありませんが、伊豆の風力発電では羽根が1枚なくなり止ってしまっごみになっています。そういうことがないように気をつけてやらないといけないと考えています。	企画振興部
美作	林野	北海道のブラックアウトは需要に供給が追いつかなかったため発生した。NTTは設定により需要を制限するので災害にも強い。そういう事例を参考に、危機管理を十分にお願したい。雨が降ったときに林野、入田の危ない所はわかる。地区の人と地元のハザードマップを作ったら、危機管理に役立つと思う。	貴重なご意見ありがとうございます。防災マップにつきましてはご意見を参考にさせていただきます。	危機管理室
美作	林野	市長の公約に「声なき声」があるが、こういう場では声を出すので、「声なき声」を聞くのは600名の職員だと思う。日常の営みとして皆さんの声を聞いてもらいたい。	頂いた意見ご要望は内部で共有し、職員への周知を図ります。	総務部

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
美作	林野	先般の議会で、確か山本雅彦議員が働き方改革の質問をしていたが、職員の再雇用、有給休暇の完全消化、職員の権利をすべて行使するという事に怒りを覚えた。行政は民間にお願いする立場、民間に普及した後に行政がやってもいいのではと思っているので、答弁の内容に疑問を感じた。	働き方改革は、官民間問わず日本の将来の課題であり、政府が強く進めています。中央官庁において圧倒的にサービス残業が多く、官の分野をもう少しまともにしないといけないという意識があります。地方はそれほどでもありませんが、積極的に範を立てる意識で取り組んでもらいたいというのが政府の意向で、それを配慮した答弁と思われます。おっしゃられるとおり、民間の方にとっても大切なことで、国の分野ではありますが、いろいろな取り組みをしています。例えば、女性にとって働きやすい環境を整えている優良企業を表彰するなど、それなりに行っています。ご意見を肝に銘じて、誤解が生じないように進めていきます。	総務部
美作	林野	告知放送は、自分で工事をすれば3,060円安くなるとのことだが、地区毎でやらせてもらいたい。高齢者宅なら私も工事ができる。人数分を町内会にもらえれば、今まで設置できていないコミュニティにケーブルを引き込むこともできる。この提案について、文化センター(説明会)では、事業が進んでいると断られた。今後の対応としては検討してもらいたい。	ご意見の主旨は理解できますが、業者との競合になり入札資格を問われるかもしれません。個人の集団という位置づけにすれば、できなくはないかもしれませんが、歳出予算措置が必要になります。割引制度なので予算の立て方が難しくなるということを担当者は説明したかったものと思われます。アイデアとして今後の参考にさせていただきます。	企画振興部
美作	林野	美作教材社裏のポンプを交換してもらい、7月の災害ではある程度効果があったが、能力的には不十分である。多量の雨だったこともあるが、最終的には部落の水中ポンプなどを使って吐き出した。ある程度の水量に対応できるよう、能力の向上を検討してもらいたい。	現在ある排水ポンプの能力の向上については、貯留槽の改造、ポンプ及び電気設備の改良の検討に時間を要するため、早急な対応として、平成31年度で可搬式エンジンポンプを導入いたします。	環境部

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
美作	林野	<p>幼・小の運動会の日程は各学校の事情で決まるのだろうが、春に開催するところもあると聞く。土曜の開催が当たり前のようにしているが、楽しみにしている保護者のためという側面もあると思う。隔年で土日を変えるなど、保護者は働いている世代なので、学校の都合だけではなく日程の配慮をすべきではないか。</p>	<p>運動会の日程は教育委員会に伝えました。総合的な教育会議があり、最近では市長部局から教育委員会に言える立場になっています。文科省では9月の運動会はきついの、健康上、春にした方がよいのではという声も若干あります。市内では勝田中学校が春に開催しており、今後、安全面からそういった動きがあるかもしれません。保護者が楽しみにしていることについては同意できるので、学校に対し、9月は台風シーズンと重なることもあるため、5月開催も含め決めるように伝えています。</p>	教育委員会
美作	林野	<p>三倉田上に空き地があって持ち主がわからない。草が伸び放題で、種子が洗濯物に飛んだりする。市役所で調べてもらい対応してもらえないだろうか。</p>	<p>具体の場所を教えてもらえればできるだけ調査は行い、場合によっては所有者に連絡します。くらし安全課が所管になるので、明日にでも情報提供をしてください。</p> <p>※区長に連絡を取り、場所等の状況確認を行いました。所有者を特定し、連絡を取ったところ、草刈が実施されました。</p>	市民部
美作	林野	<p>側溝の溝蓋の隙間が開いており、子どもの足が入るサイズになっている。去年、市役所に木で埋めてもらったが、今年確認したらあちらこちらに見受けられ危険である。市内全体の問題と思うので、早急に点検して対応をお願いしたい。木で応急措置をしているところもきちっと直してもらいたい。</p>	<p>市道の維持管理はいろいろありますが、側溝についても本庁・支所で受け付けるので、場所を言ってください。すぐできるものばかりではありませんが、情報をいただきたいと思います。職員が見て回ればいいのですが、現実的には人手の関係で難しいです。</p>	建設部

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
美作	林野	<p>三倉田上の消防団の件で、三倉田上・下共通で人員が問題になっている。正団員3名とOB5名の8人でかろうじて運営しているが、3/25の自治会総会で来年11月にOBが一斉にやめると伝えられた。</p> <p>70世帯くらいあるが、高校女子1名、中学男子1名、小学生1名、後2・3歳の子がいるが、定員に達することが見込めない。継続ができないので解散も視野に入れた報告が総会であった。自治会としては存続を希望するが、解散も止むなしとも考えている。解散は自治会で判断できないので、分団またはその上位の方面隊などに解決策の提示を求めた。4/25に方面隊幹部、市の関係者と会議をしたが結論が出なかった。アンケートをとるとか現状を把握するという話だったが、その後報告がない。災害のことが言われており、消防の存在は大きい。継続してもらいたいが、いかんせん活動ができず、今後の見込みがない。全市的な問題だと思うが、三倉田はあと1年しかない。よそでは名前だけ貸しているというわさも聞くので、市で現状を把握して、適正な人数査定をした上で対策を立ててもらいたい。</p> <p>三倉田下も3名で、後継者、新規団員も見込みがない。11月に解散したい旨の申し入れを受けている。</p>	<p>結論は出ないため情報提供にとどめます。もっと高齢化が進んでいる所では、退団年齢がどんどん上がっていき、右手では80歳代の方が現役でやっており、ひとは退団年齢を上げるという方法があります。一方で、団員不足により部を維持できなくなり、近隣と合併したところがいくつかあります。消防団不在の空白地域を作ってはいけないと考えていますので、気持ちとしては近隣の部との統合が、次善の策ではないかと思っています。この2つの方法が考えられますが、消防本部に、住民の方々が心配している旨を伝えておきます。</p> <p>※消防団は災害時の活動はもとより、地域防災の中核と考えております。戸数が減少しやむなく部の統合を行ったケースもありますが、自治会全体で防災について再考していただき、消防団はその重要性から存続の方向で協議を行ってほしいと思います。消防団幹部には貴自治会の現状は伝えております。</p>	消防本部
美作	林野	<p>特産館みまさかは、はじめは美作地域のみで、小規模な農産物販売目的で作った。今では県内から農産物を集めて、市民税を払わない人も手数料が同じになっておりおかしいと思う。他所では市外の者は入れないところもある。部外者の手数料を上げるなど出荷制限をすべきである。売り上げが落ちているため、県内全域から集めているようだが、利益追求のみでなく地元優先の会社運営を行ってほしい。いろいろな意見があると思うが、市が一番の株主なので、制限をかけるなどよい方法を考えてほしい。</p>	<p>94～5%の株主なので、株主総会を開いて経営が許す範囲内で、手数料に差をつけてくださいとお願いしたところ、平成31年4月1日売上分より、市内の出荷者について、料率を現行より1.0%引き下げ、彩菜みまさか箕面彩都店への出荷については、運送料として、料率を0.5%引き上げると伺っています。</p>	経済部

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
美作	林野	特産館みまさかは、誰でも登録ができる。勝央町はJA勝英の関係があるのでまだしも、建部、岡山、美咲あたりはいかがなものかと思う。手数料が高いというわけではないが、よそからの者の手数料を上げてもらいたい。	会社経営の形なので、利益を出してもらいたい。補助金に頼っている面があり、箕面の駐車場や家賃については市が相当面倒を見ており、純然な黒字とはいえません。ご意見を、経済部を通じて特産館みまさかに伝えさせてもらったところ、平成31年4月1日売上分より、市内の出荷者について、料率を現行より1.0%引き下げ、彩菜みまさか箕面彩都店への出荷については、運送料として、料率を0.5%引き上げると伺っています。	経済部
美作	林野	特産館みまさかについては、市が90%以上の出資、土地や家賃も市、以前は車の金も出していた。これをやめてしまって、生産者が株主になってやったほうがいいのか。市民目線からするとそうするのが当たり前ではないか。	農業振興策という側面もあります。さまざまな意見があり、貴重なご意見としてお伺いしたので伝えさせていただきました。	経済部
美作	林野	県道 馬形美作線の水道事業所から栄町に入る部分の改良については、何度も陳情などしている。県の担当によれば、今後5年くらいは、檜原地内の踏切を優先する、その後その部分を考えているとのことだが、市も念押しの確認をしてもらいたい。	馬形美作線の工事は続いています。今年は福井さんの前を広げましたが、以前に土地を購入していたのですぐに工事ができました。踏切がネックになっているので、そこを重点的に行い、その後、下(しも)の工事をすると、私も同じように聞いています。そういうスケジュールですが、同じ路線では1箇所工事にならざるを得ず、前には進んでいるということでご理解ください。踏み切り工事は高く付きますが、延長は10m程度なので、5年は少し長い気がします。馬形美作線で一番危ないのが檜原と栄町の間で、水害の問題も含めて緊急度は高いと考えているので、改めてお願いをしておきます。	建設部
美作	林野	砂防堰堤の用地買収が今年度ほぼ完了しており、次年度から工事が始まり約3年で完成すると思うが、下流部分の水路は市の建設が対応すると聞いている。予算措置も未済なので具体的なことはいえないと思うが、よろしく願いたい。先般の大雨で市役所裏の駐車場が、深いところで50センチ浸水した。急激な雨には対応できないという現状もあるが、その他もろもろ、道路や砂防堰堤の付属工事として、後日相談に行かせてもらう。	砂防ダムについては、県に話をさせてもらっているのので、対応させていただきます。内水排除については、平成31年度で可搬式エンジンポンプを導入いたします。	建設部 環境部

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
美作	林野	通常のコミュニティ活動は栄町のコミュニティを利用する。老朽化が進んでおり、地元としては高齢化が進む中、管理運営に困っているため、市民センターの2階を栄町のコミュニティの活動拠点として使わせてもらいたい。災害時にも栄町の何名かはここに来た。木造の危険なところに行く位なら家のほうが良いと考える。避難所としてはまずはここを考えて、そのためにはコミュニティとして、そこそこの設備を整えてれば、皆さんも来やすくなる。すぐにと言うわけではないが、数年のうちで検討してもらいたい。	検討の対象とはなりますが、制度的な課題があり、常時占拠するという事になると難しくなります。必要な場合の優先権がほしいということであれば可能性はあります。使用と所有は違うので、使用の範囲内での対応になると思います。 なお、栄町コミュニティーハウスは、指定緊急避難場所ではないので、可能な限り市民センターに避難してください。	教育委員会 危機管理室
美作	林野	上町にはコミュニティがない。去年までは、町内会の総会などに公民館を使わせてもらっていたが、今年はだめだといわれた。管理は教育分室だと思うが、年に1度のことなので、日曜日に使わせてもらいたい。 市の公民館の管理規定では、土日祝祭日は休館にする。ただし、特例として教育委員会が認めればかまわないことになっている。	管理人の勘違いでご迷惑をおかけしました。土日の使用も可能ですのでご利用ください。	教育委員会
美作	林野	避難場所の件で、7月豪雨のとき林野公民館で5日と6日に設置された。明けて7日に、人は全員帰ったが車が1台残っていた。つまり車が浸かったわけである。車で逃げてきた人の駐車場がなかったらどうするか、方針を出してもらいたい。	基本的には、徒歩での避難を推奨します。車で避難するときは、道路等の安全が確保できる場合、アリーナなどの指定避難所に避難していただきたいと思います。	危機管理室
美作	林野	公民館から本町筋に降りる坂道に停止線を設置してもらえないか。効果があるかはわからないが、利用者には高齢者が多く、高齢の方が止まらずに本筋に出て、事故を起こすケースがあった。	停止線の設置は警察です。道路管理者で取れる方法もありますが、警察との調整が必要となります。いずれにしても、地元の方の総意であることが大切になります。	建設部 市民部
美作	林野	平成29年度の懇談での桜並木の件で、街灯を設置したという回答だが、つけた後に、現地を見てもらいたいとも言った。一度歩いてほしい、子供や孫が見る目線で、桜の葉がたくさんあるという想定で見てもらいたい。	(出席者)自分が立ち会って付けてもらい、一応了解している。 ※市道の通行に支障をきたす箇所については、伐採します。	総務部 建設部

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
美作	林野	国道179号の旧消防署の東にバイパス食堂があるが、カーブのところで見通しの支障になっている。30～40年空き家になっており、持ち主の息子、五輪坊の料理長の方だが、話をした。つぶしてもらうのは自由だが、負担は勘弁してほしいとのことだった。	空き家対策では最後は撤去になります。場所などの情報をくらし安全課に提供してもらえれば、所有者と話ができます。 危険空き家については、所有者の負担が少なくなる補助金制度があります。市民部が計画を作り国からの補助金が活用できるようになっており、H31年度以降使えるようになっています。 ※地元の方と現地確認を行い、所有者が分かっているので、今一度、瓦の落下や補助金があることなどについて連絡をするとのことでした。	市民部
美作	林野	鶴亀橋の幅が狭く、平田の方が遊水地になってくれている。海内橋が64m、カッテ橋が42m、川幅が2/3になっている。林野高校から水中橋までのところは、木の伐採は行わないのか。要望なので回答は不要。	県に確認したところ、県管理河川については、流水阻害の状況を確認し、緊急度の高いと判断される箇所から順次実施する予定とのことです。	建設部
美作	林野	林野神社の対面のところに、パイプのガードでもあれば安心だが、人が落ちる危険性がある。	現地を確認します。ただし、パイプは水位が上がる場所なので、逆に邪魔になる可能性があるため、有効な方法を検討したいと思いません。	建設部
美作	林野	配布された防災マップでは、林野公民館が指定避難所になっているが本当か。	各戸に配布したのは平成27年度に作成したもので、その後H28年8月に指定避難所の見直しを行い、3つ丸がないものについては指定避難所からはずしていますが、訂正版をお配りできていません。新しいものについては、3月末までに原案を作って地元と協議する予定です。	危機管理室
美作	林野	入田のブックセンターのあたりは昔は田んぼで山際が水路だった。暗渠で埋めていると思うのだが、その水がセレマのところに出てきて留めるようになるので水害になる。地下で隠れている水路の水を取れるよう、今の水路の容量をもう少し大きくしたらどうだろうか。	(出席者)言われていることに勘違いの部分がある。もともと山際にあったものを真ん中に、湯郷に流れる水路を一本、それと林道に落とす水路がついている。 (市)本川の水位上昇による内水排除の問題もあると認識していません。	建設部 環境部

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
美作	林野	私は71歳だが、S38豪雨を新町で身近に体験し、高校から帰るとき、家まで泳いだ記憶がある。当時栄町の橋がなく、川が道にぶつかって通れず、旧の役場も水に浸かり、向こうに行けなかった。橋があるので今は何とか通れると思うが、孤立する可能性もあると思っている。そういう時代になってきたと思うので、トータルに考えてもらいたい。	新庁舎問題の参考とさせていただきます。	総務部
美作	林野	今日の質疑応答集はいつごろホームページに載るのか。	11月末まで各地区を回り、その後秘書課で会議録を起し、それを各部署に配布し、チェックした上、正式な回答を作ることになるので、作業的に時間がかかります。次年度の予算との整合性も確認する必要があり、3月下旬～4月上旬をめどに公表したいと考えています。全市で500程度の項目があるのでご理解をお願いします。できたものについては、ホームページへの掲載と自治振会長に何部か送付しますのでご確認ください。	総務部
美作	豊田	9月に自衛隊陸上部の合宿があり、勝木選手らのウォーキングクリニックなどでよい時間をすごさせてもらった。理学療法士をやっており、3年ほど前に陸上部の子と一緒に競歩でインターハイに行ったが、せっかくなのでいい指導者が来てくれているので、指導者目線のアスリート育成の話聞く場を設けてもらいたい。市内にもいろいろな種目の指導者がいるが、指導方法は昔と変わっている。今年はハラスメントが話題になったが、新しいものを取り入れる必要がある。子供を預かる立場から、機会があれば参加したい。	自衛隊の体育学校の監督やコーチからということでしょうか。面白いアイデアなので、自衛隊に聞いてみます。	企画振興部

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
美作	豊田	障がい者を対象とするスポーツにもう少し力を入れてもらいたい。2020年にはパラリンピックがある。障がい者スポーツは、高齢者や子供にもできるルールとなっており、身近に感じられることになれば、私も手伝いたい。それぞれの年代でいろいろな施策をやられていると思うが、子供から高齢者までスポーツを通じて一緒にすることが、地域の活性化につながる。介護認定を受けているような方でも、やってみようというような取り組みをお願いしたい。	<p>昨年は日体大から障がい者スポーツ選手に来てもらい、子供らに話をしてもらい、びっくりすると共に、スポーツを見る目が広がったという意見がありました。</p> <p>このほか、日本ろう者女子サッカー代表候補の合宿が、12/22から24の3日間の日程で開催されました。また、西粟倉の新田選手が中学生を対象に講演会を行いました。</p> <p>このように、市としても積極的な取り組みをしており、小中学生、高校生を対象に考えていましたが、一般の方にも拡大をしていきたいと考えます。</p> <p>教育委員会としても、人権教育推進の観点からも必要な取組であると考えています。今後は、一般市民の皆さんも受講できるよう検討していきたいと思えます。</p>	企画振興部 教育委員会
美作	豊田	学校給食の無償化は、全国の自治体で4.4%実施されている。皆で支えるという観点で、子供世代を活性化しないと10年後20年後の高齢化社会に耐えられない。予算が確保できるようであればお願いしたい。学校給食は義務教育の一環と考えられている人もいます。	給食についてはご意見として承ります。経済的に厳しい家庭についてはすでに支えています。支払い能力のある方については、やや逆進的な施策という議論があり国も躊躇しています。美作市は大都市に比べて給与水準が高くないという事実もあり、全国的な議論がそのまま当てはまらないかもしれませんので、里山公園還元事業の候補として検討します。	教育委員会
美作	豊田	小学校のナイター設備で、料金の要るところと要らないところがある。また、料金ももう少し安くないだろうか。	<p>教育委員会管理のもの、地元が設置したものなどいろいろなケースがあり一概に言えませんが、地域外の方への開放により、正しく使わず壊すということがたまにあり、このあたりの整理が必要となります。安心して使える環境で、スポーツを行ってもらい健康になることを考えれば、電気代の負担は大きいとは思いませんが、様々な経緯の中で、例えば自分たちの作ったものを勝手に使って壊すのは許せないなど、こだわりのある分野が残っており、それが原因で個々の対応になっていると考えています。ただし、なるべく市民の方の活動をサポートすることは歓迎であると考えていることはご理解ください。</p> <p>学校開放の一環として考えれば、教育委員会としては、あくまでも校庭開放であるので、その利用のしやすさに関わるナイター設備における照明の設置、使用料及び使用方法については、社会体育の観点から検討すべきであると考えています。</p>	教育委員会

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
美作	豊田	中学校の部活動の人数が減り、合同チームもある。国は外部コーチの登用を言っているが、登用するのであれば、適切な人材をしっかり選んでもらいたい。経験のみでなく、何らかの資格があるなど、体制を作ってもらい子供らを支えてもらいたい。	外部コーチについては、今のところあまり使える状況にありませんが、今後は進んでいく可能性があります。それが、部活になるのか地域のクラブチームになるのかは微妙です。野球やサッカーについては、むしろクラブチームに力点がいており、それを部活とみなすか否か。一方、マイナーなスポーツは部活しかなく、ここに外部コーチを入れるとすれば、ご指摘のとおり、現代的な指導のノウハウがあると、ハラスメントがないということが重要になります。ご意見を教育委員会にお伝えしました。 なお、部活動指導者については、学校の必要な場合に配置を進めているところです。指導技術、安全管理や生徒の育成について適正な人材の配置となるよう努めて参ります。	教育委員会
美作	豊田	27年度から32年度までの5年間の「まち・ひと・しごと総合戦略」について、4つの項目があるが達成できるのか。方向転換をしていることがあれば教えてもらいたい。また、5年で打ち切るのか、継続していくのか、3年半たつので議論されていると思うので教えてもらいたい。	H30年度に年見直しを行いました。会議を開き直すべきところは直しました。評価指標が約20ありますが、7割強は達成しています。典型として、外国人観光客の指標が10000人で設定していましたが、去年達成したため、今回20000人に変更します。うまくいかなかったものもあり、これについては目標値が間違っていたのか、施策の方向性が間違っていたのか検証作業を行っています。新しいものについては、役場にお越しいただくなり、ホームページでご確認ください。	企画振興部
美作	豊田	里山公園事業は終わろうとしているが、新たに取り組む事業はあるのか。	ひとつは、里山公園についての利用の促進を考えています。割合いい眺めで、歩くと3時間くらい、よい運動になり、小中学生の体験も増えています。今年は枝線ができるので、ルートとしても楽しくなります。二つ目として、面積の拡大を少しずつ図ります。、都市計画区域内に約70haの面積がある河川を公園を含めることも県に相談していますが、2200～300万円増収の計算となります。2000万円は県が美作市で行う河川の浚渫と木の伐採事業の費用より大きく、この資金ができれば、福祉ばかりでなく洪水対策に活用できると考えています。例えば、法面の草木の除去など、市がやれば丁寧に行うことができます。	建設部

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
美作	豊田	運動不足解消のため、市が行う2アップ体操に参加した。簡単な動作だけだが、トレーナーがブルーウェイブの専門の方で、上半身、下半身の問題、体の動かし方、ウォーキングや筋トレの方法など丁寧に教えてもらった。9月～12月まで週1回あるが、参加者が10名、コーチが4名、職員が1名、もっと広報してもらいたかった。津山市は、こけない体操などを行っているが、せつかつなので、美作市も人を集めて開催してもらいたい。	ある程度広報は行っていますが、口コミによる効果も大きいので、よかったというような話をさせていただければありがたいです。現在広報紙や告知放送等で広報を行っていますが、サロンや運動教室等での周知の機会を増やしていきたいと考えています。	保健福祉部
美作	豊田	ツーアップ体操のことと思うが、過去に1回しか参加できなかった。以前は栄養士さんが主体となって、そのときはOSKの方々がこられていた。	入札で業者が変わりました。サロンでやっている椅子に座っての体操も、ものすごく効果があります。一緒にやりましたが40分続けるのでびっくりしました。簡単な運動でもしっかりやることで、代謝が活性化し、効果があることを実感しています。	保健福祉部
美作	豊田	健康であると介護保険の軽減にもつながる。	美作市の介護保険料の水準は、国が作るシュミレーションソフトで算出する金額より常に低くなります。いろいろな要因はあると思いますが、おっしゃられることなどがありがたい効果だと思います。健康になって保険料が下がれば、一般財源を投入することもなくなるかもしれません。	保健福祉部
美作	豊田	新庁舎の将来的展望を教えてください。私としては、新庁舎は絶対建築しないとイケないと思っている。	新庁舎の必要性についてはご意見として持ち帰ります。	総務部
美作	豊田	獣害対策でサルの問題がある。花火の講習も受けたが、サル対策も含めてやってもらわないと農業が大変なことになる。	サル対策は県で本格的に検討しています。サルの場合は群れ捕獲が対策となり、大きな檻に誘導して適切に対応することになります。市内では英田を中心とした群れがあり、そのはぐれものが、山を越えて尾谷から海田を経て猪臥に来ているようです。被害が激しくなれば、声を上げていきますが、今のところ群れ捕獲の準備ができていません。県内では高梁あたりはサルだらけ、密度の高いところから対応すると思うので、順番は遅くなるかもしれませんが、被害金額がかさんでくれれば緊急に対応しないとイケないと考えています。県内に30～40の群れがあることは確認しており、そのうちのひとつの本拠地が英田にあります。	経済部

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
美作	豊田	農地中間管理機構について、美作市の展望はどうなっているのか。	細かい問題が場所ごとにあります。借り手が奪い合うようなところもあり、目の前の農地を他地域の人が耕作するというような問題も生じています。大まかに言えば、貸し手借り手を仲介することが、当市でも機能し始めているので、しっかり、着実に活用する方針です。	経済部
美作	豊田	空き家が増えており、猪臥でもこの1年で2軒空いた。空き家と高齢者をいかにケアするかを心配している。	議会でも、一人暮らしの安否確認はひとつの論点となっています。ボタンを押す形の呼び出しシステムがあり、ボタンを押すことで救助された例はよかったです。このシステムは古すぎて、保健福祉部で新しいシステムを検討しています。業者からボタンを押して信号を出す方式を提案されましたが、旅行などで忘れることもあります。通信システムを絡め、活動状況など各種情報を伝達できるような方式を勉強しています。LPWAという安い通信方式が最近出てきているので、地域の方の見守りに加えることでセーフティネットを構築していきたいと考えています。	保健福祉部
美作	豊田	7月豪雨は、昭和38年以来の大雨とのことだった。防災マップは平成28年3月にできたと思うが、豊田地区には20数箇所土砂災害危険地区がある。7月の雨のとき、猪臥地区にも土砂流入などの被害があった。全体像はつかんでないが、これから先、とんでもない災害が出るのではないかと心配している。豊田地区に9箇所の避難所があり、水害には対応できるが、突風とか地震には使えない。対応できるのは学校だけである。高齢者の避難場所が心配なので周知しないといけないのではないかと。	防災マップについては見直しを行います。地震の時は、建物がもたなかったら先に壊れるので、出災後の対応となります。一番怖いのは土砂災害で避難していて被災することもあります。指定緊急避難場所については、災害ごとに決めることもできますが、避難場所を指定するとすべて同じような感じを与えてしまう恐れがあるので、できれば土砂災害を外したところを指定したく考えています。豊田地区であれば旧豊田小学校が避難場所になります。猪臥も大丈夫と思われます。心配なのは大原をどうするかということです。	危機管理室
美作	豊田	空き家については、マップなどを作り把握しているのか。	空き家対策については、ひとつは利活用、転売などの希望があれば、空き家バンクへ登録するなど市も支援します。もうひとつは、ほったらかしになって危険空き家になる場合で、国から補助金をもらえるように調整しており、補助を手厚くして除却していくことを考えています。	企画振興部 市民部

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
美作	豊田	大原川で、平田の吉野川との合流するところの土砂が、遠めに見ても気になっている。将来的にどうするのか。	かつての災害で浸水していることを承知していますが、土砂を取り除けば解決するというのは疑問があります。この下に海内・三倉田あたりに水を供給する井堰があり、その高さに水が上がるというのが問題で、浚渫ではあまり変わらないと思います。かといって、井堰を転倒堰にするといえ、林野からは異論があると思われ難しい問題です。今回の災害では、吉野川中流域に問題があり、中流域の江見から吉野辺りを改修したときに、護岸を上げる必要性が出てくるかもしれません。大原川を補強したら山水をどうするか…、非常に難しい計算になってきます。 土砂については取れということであれば、県に要望をします。	建設部
美作	豊田	NHKの番組の棺桶型の人口ピラミッドを見て危惧している。	団塊の世代については、マスコミが東京の問題を日本の問題にすり替えている面があります。美作市では団塊世代のところでは若干増えますが、高齢者のピークはすでに過ぎています。2025年問題は大都市では大変ですが、美作市ではびっくりするほどではないと思います。むしろ介護施設の定員に満たなくなることも予想されます。	保健福祉部
美作	豊田	友野から新しくバイパスができて、合流するところから大原のライブカメラが設置してあるところまでの、ガードレールが川側にある。ガードレールの下に土が堆積しており、幅員が狭くなっている。年2回草刈をしてもらっているが、土のせいですぐ生える。大原の入り口から水路があり、いつも増水するがその土のせいで排水されない。道が川のようになって通行止めになる。泥の撤去と、できれば草刈も3回くらいに増やしてもらいたい。	泥溜まりのことは市から県に言っておきます。なお、県道全体のことについても要望をしています。	建設部
美作	豊田	県道万善美作線で、道にまたがっている大木がたくさんある。結構太い枝も落ちている。通行車両や歩行者の上に落ちれば惨事になるので検討してもらいたい。	(出席者) 県の職員が木は少し切りますと言われていた。広瀬林業のところと馬場さんの上のところの2箇所を切るの、所有者にあたってほしいといわれている。	建設部

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
美作	豊田	ここからすぐ、バイパスに突き当たって5mばかり大原方面に行ったところにも大木があり、所有者が誰かわからない。	ブナかクヌギかわからないが巨木があります。ただ、個人所有のものはいかんともしがたいところがあります。	建設部
美作	豊田	コミュニティーの法面に松と桜の木があり、伐採してもらいたい。地区からも指摘する方がおられ、区長会でも要望を出そうという話になっている。屋根に影響があるのでお願いしたい。桜の木なので切らなかった。松は中国電力に言って、上のほうを少し切ってもらった。できれば全部切ってもらうのがいい。	市道の法面と思われますが、植樹したのはおそらく市ではありません。桜にしても一定年数が経つと倒木の恐れがあります。地区の総意があれば対応しますが、後に批判が出ないよう、印鑑をついた書面をもってきてもらうようお願いします。	建設部
美作	豊田	吉野川水系の作東郵便局のところから、農業用水を利用させてもらっている。山口新橋を渡って左手にオオミヅ用水路が走っている。作東地内で、直角に近い形で水があたるところがあり、原の方には影響がないところ。過去に災害があったときの復旧工事で、護岸の改修を山口からお願いしていたが、忘れられた形でいまだに直っていない。なんとか軽四が通れるが危ない状況ではある。河川は県、農業用水路は農村整備課ということで、中途半端なことになっている。	要件を満たせば市道に認定することもできるので、農道を市道に認定することをお勧めします。農業施設になると地元負担が大きくなりますが、市道の護岸を直すという方法が取れるかもしれません。山口はOKと思いますが、原は不要というかもしれませんので協議をしてください。	建設部
美作	豊田	NHKやスマホに出てくる天気予報の観測地点はどこか。津山に比べて最低気温がいつも低い。人口の密集度が高い、本庁舎のあたりにもって来るべきではないか。	大原の今岡地内に観測所があり、気象庁の都合により設置しています。以前はさらに2kmくらい奥にありましたが、智頭急行の関係で観測に不向きになったため、基本的にはアメダス観測所を動かすことはありません。美作市は南北に長く、大雪警報が出たといっても、南のほうは影響があまりなく、津山市、真庭市も同じような状況で、3市が何とかしてくれと气象台に話をしています。	危機管理室
美作	豊田	今回ダムの放流で大きな被害が出たところもあるが、久賀ダムはよい対応をしたと聞く。	ダムの放流の最大量が100t強に対し、一番多いときで260t/sの流入がありました。満杯になったら260t放流するしかないのので、いかに隙間を作るかということで、雨量計を監視しながら、小雨のときにはできる限り大量に流しました。本当にギリギリの状況で、ピークを越えたときにはほっとしました。今まで使ったことのないゲートを開けるなど、比較的コントロールがうまくいったと思います。	建設部

H30 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
美作	豊田	個人の情報を区長さんが管理するなどして、要支援者の避難行動を支援するのがよいと思う。20、30代の方が消防団に入っていない。地区行事も出てこないの顔を知らない。地区としてもどうにかしないといけないと思っている。	個々の人を対象にした計画はあり、本人に確認をして、個人情報の提供が可の方については、消防を含め地元へ支援をお願いすることになります。個別避難支援計画というもので、年々状況が変わるので見直しを行うこととしています。 地区行事に参加しないことは市としての対応は難しいです。	危機管理室
美作	豊田	北原で感じたことで、竹やぶを切ってもらいたい。橋の上側で見通しが悪く、通学する子も危険だし、私も大型車とすれ違うとき怖い目があった。	竹については、一度は切れますが、また生えてきます。橋の上側については、H31年度に歩道を付ける予定となっています。	建設部
美作	豊田	平田の国道に外灯が少ないと感じている。	危ないという認識があるので、赤いペンキなどを塗りました。防犯灯について補助金がありますので、くらし安全課までご相談ください。	市民部
美作	豊田	中山間事業で防護柵の取り組みなどしている。高齢化で農業をやる人がいなくなり放棄地が増える。中間管理機構もあるが、大原に来てくれる人はいない。5年もすれば手が回らなくなるのが目に見える。そういったことを相談するところがないのが現状、農協にもない。大原だけでなく、豊田地区、市全体の近々の問題なので、市で担当部署を作って、考えていかないといけないのではないか。	法律上の建前は、農業委員会法が変わって、そういう相談にのる組織として農業委員会が位置づけられています。事務局担当は農業振興課ですので、まずはそこが相談窓口となります。農業委員に専門性のある方を選ぶようになっており、よくわかっている農地利用最適化推進委員を中心に、個々の農地や農家の問題に対応するという、うったてが今年からできています。	経済部